

広報 くにゅうぜん

負釣山

鉢ヶ岳

雪倉岳

前朝日岳

朝日岳

長梅山

黒岩山

黒負山

昭和57年

新年号

— No. 293 —

昭和57年1月1日発行

毎月1回 1日発行

発行所 入善町役場

富山県入善町入膳3255

☎0765-72-1100(〒939-06)

新年を迎えて

町長 柚木春雄



新年あけましておめでとございます。町民の皆さまには健やかな年を迎えられたことお慶び申

を密にし、町民参加による町政を確立したいと思っております。幸い今年は、58年の町政施行30

また、町長に就任して最初の仕事ともいえる町政懇談会では、町民の意見をじっくり聴かせていただき、町民がいま何を望んでいるか、肌で感じることができました。

そついつた意見を総合計画に盛り込み、また、町議会とも相談しながら、真に活力ある町づくりを目指したいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

し上げます。
私は町政執行にあたり、「活力のある町づくり」「町民との対話

周年の前の年にあたり、これを機に新しい総合計画づくりに取り組むよう、いま準備を進めています。

後ともよろしくお願いいたします。

町の10大ニュース・まちのじゅうだいにゆうす・町の10大ニュース

豪雪との闘いに始まった昭和56年もまたたくまに過ぎ去り、いよいよ57年の幕開けです。

町では、「81入善町10大ニュース」を作成してみました。昨年の出来事を振り返りながら、新しくスタートしたこの年をより実のあるものにしたものです。

1、柚木前町長逮捕

トップは、柚木栄吉前町長が収賄の容疑で逮捕された事件です。一連のニュースを追ってみますと、8月19日―逮捕、8月25日―

米島元議長へ町長辞表の提出、8月30日―町長退職申し出通知書が町選管に提出され、ダブル選挙へと突入しました。

2、新町長に柚木春雄氏 初のダブル選挙

柚木前町長の辞職により、町長選挙と町議会議員選挙が、10月18日同時に執行され、新町長に柚木春雄氏が選ばれました。また、新人8人を含む22名の議員が誕生しました。投票率は、95・66パーセントと、過去最高となりました。



車の路上放置はやめて

■除雪の要請は区長を通じて

除雪のときに困るのが、道路に放置してある車。こんな障害があると除雪車は立往生します。

止むを得ないときは、車はなるべ

く道のわきに寄せて、除雪車の通れるように。

また、除雪作業は運行計画を定め行っています。特別の事情で除雪

を要請される場合は、必ず区長を通じてお願いします。

町の10大ニュース・まちのじゅうだいにゆうす・町の10大ニュース

国内の話題を拾ってみますと、京都大学の福井謙一教授がノーベル化学賞を受賞。海外からは、2月にローマ法王、4月にマザーテレサ、5月にはポーランドのワレサ議長など、著名人が来日。神戸市で開かれた「ポトアアイランド博覧会」に延べ1千600万人が訪れました。スポーツ界では、瀬戸選手がボストンマラソンに優勝、「ウルフ」の異名を持つ千代の富士が横綱に昇進するなど明るい話題が数多くありました。

その反面、通り魔殺人事件、北炭夕張新鉱ガス事件で93人の方が犠牲になるなど暗いニュースも相次ぎました。

県内では、新年早々から、38豪雪“をしのぐ大雪に見舞われ、各地に大きな被害をもたらしました。しかし、北陸自動車道の優先着工、日本海側では最大級の魚津水族館が新装オープン。音楽界では、ポピュラーコンテストで、伊藤敏博、高原茂仁さんがそれぞれ春と秋にグランプリを獲得するなど県人の活躍が目立ちました。

その反面、中学校内の暴力事件や、魚津漁港での漁船遭難事故で6名の方が亡くなるなど暗いニュースもありました。

'81を振り返って……

町の10大ニ

億円近くにのぼりました。

4、上青小学校着工

上青地区待望の上青小学校建設工事が始まりました。56億58年の3か年で9億円余りが投じられま

5、新川むつみ園開園

“完全参加と平等”をテーマとした国際障害者年の年に、精神薄弱者更生施設—新川むつみ園が4月に開園となり、障害者福祉を進める上で重要なきっかけとなりました。

6、北陸自動車道 入善町区間着工

年々東に伸びる北陸自動車道。入善町区間でも用地交渉がまとまり、10月から本線工事も本格的に始まりました。朝日・滑川間の開通は58年の予定です。

7、無火災記録545日

55年4月6日から続いた町の無火災記録は、4月に丸1年、8月19日には500日を達成し、全国でも例のない大記録となりました。

その後、10月4日、上原地区で火災が発生し、最終的には545日でストップしました。

8、吉原沖埋没林に 学術的なメス

一昨年、吉原沖で発見された世界最古の埋没林調査が、7月下旬から行われ、学術的なメス入れが始まりました。この3月には、その調査報告会が入善で行われる予定です。

9、勤労者福祉センターの 着工及び完成

働く者のコミュニティの場となる勤労者福祉センターが8月に着工され、12月末に完成しました。使用開始は今月末の予定です。

10、じょうべのま遺跡 発掘調査される

国の指定史跡となっている「じょうべのま遺跡」の発掘調査が9月下旬から行われ、鎌倉時代の建物の柱穴群や、その頃の旧河川跡が発見され、今後の遺跡研究に大きな手がかりとなりました。

このほかの話題では、礪山地区青年団が全国青年大会演劇部門に出場し、優秀賞を獲得。入善高校から東京大学に2名が合格。富山日本電気が第3期工事に着手。水田利用再編第2期対策で転作面積が大幅に増え、農家にとって深刻な年でもありました。

元旦からハッスル!!

■元旦マラソンに参加しよう



1月1日、元旦マラソンが行われます。コースは2キロ、4キロ、6キロまで3コースがありますから、自分の体に合わせて走ってください。

- ▶集合……中央公民館前 午後0時30分
- ▶スタート……午後1時
- ▶完走者には記録証を交付します。

そとから見た にゅうぜん

水島一雄さんは下今江出身で、現在日本大学文理学部地理学科に助手として勤務。また、黒部川扇状地地域社会研究所の会員でもあります。



▲ 日大キャンパスにて

私が入善を離れてから約10年ほどになりますが、いつも故郷を省みて思うことは、富山湾に向かって雄大に広がる黒部川扇状地と、海や山の景観のすばらしさであり、そのみごとなハーモニーです。そして帰省したとき、この景観との出会いは、心の落ち着きささえ与えてくれます。

ところで、私は仕事の関係で全国各地を廻る機会が多いのですが、常に興味を持って観察するのは、地域の自然と社会の環境（地理的環境）が、どの程度のバランスを保って発展しているかということ

“体力ためそう会”

一度も休まず

荻浦立見さん

(入膳・53歳)

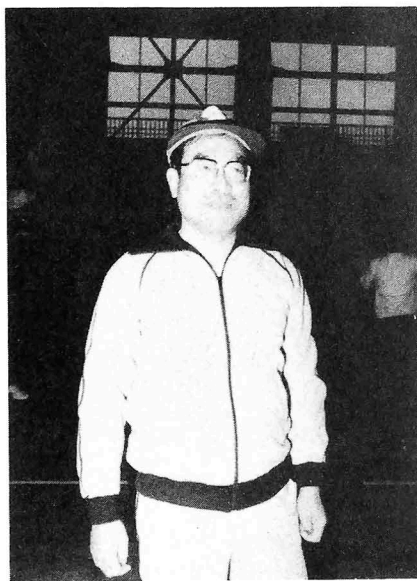
昭和50年10月10日から始まった“体力ためそう会”は、先月13日の15回目をもって最後となりましたが、荻浦立見さんはこれまで一度も休まず参加されました。ためそう会で行うのは、上体起



キネッて こんなに重いの!!

西部・東部保育所では、12月16日、モチつきを行い、一足早い正月気分を味わいました。

生まれて初めてキネを持つ園児も多く、保育さんの力を借りてやっとの思いで“ペッタン、ペッタン”。とても楽しいひとときでした。



▲ 体力テストの判定では、40代とのこと。いかにも若々しそうですね。

こし、縄跳び、ハンドボール投げ、立ち幅跳び、5分間走といった割合軽度な運動ばかり。しかし、6年間続けるとなると、なかなか難しいようです。

「何事も続けることに意義があると思います。身体を動かしているれば、頭も体力も老化しにくいのですから」と話される荻浦さん。若者も負けてはいられませんね。

おめでた(出生)

住所	保護者	続柄	名前
野中	川島重義	二女	理絵
野中	曲淵裕二	長男	寛
田ノ又	坂東浩一	長女	幸代
桐山	塚田幹夫	長女	砂岐
桐山	高山雅信	長男	卓也
一宿	秋元政夫	三男	孝平
浦山新	野寺修一	二女	絵美
上野	森沢睦夫	長女	彩子
浦山新	長谷建二	長女	英美
野中	大割由則	二男	貴志
青木	藤原和夫	長男	宏和
五十里	沼田明男	長女	沙織
下山	鍋嶋均	二女	理恵
芦崎	新浜岩男	長女	麻美
青島	南保優三	二男	卓美
入膳	荻沢昇	三男	健司
上野	泉喜久雄	長男	雄太
入膳	木本譲	長男	順太
入膳	柏木清	長男	篤志
新屋	寺林賢一	長男	賢太郎
上野	小角春人	長男	誠治
新屋	青木憲良	三女	沙耶歌
桐山	谷田修一	二男	翔太
吉原	国枝正昭	長男	紀寿
浦山新	吉田高司	長男	紀寿
舟見	中易和正	二女	雪乃
春日	徳光英人	長男	豪
青島	土居久哲	二男	耕
青島	高山淳一	長男	直
青島	根建宗正	二女	笑
木根	川原隆夫	長女	美

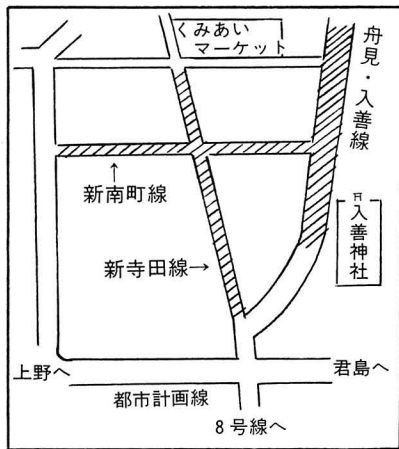
建設ニュース



これでもう安心 町内8路線に 消雪装置

昨年の豪雪の教訓から、町内8路線に消雪装置が設置されました。

町道では、入善市街地の新寺田線と新南町線 462メートルと、新川むつみ園線 121メートル。県道では、魚津生地入善線。吉原入善線、舟見入善線など5路線合わせて約 2,060メートルです。



▲消雪装置設置路線

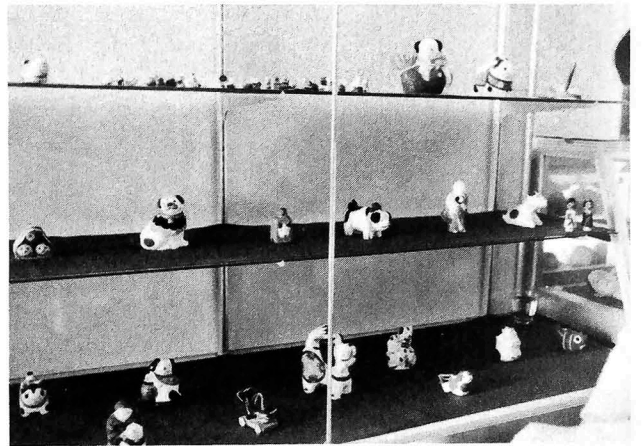


この点から見ると、郷土入善町の地理的環境は、非常によく調和がとれていると思います。これは、仕事でよく東京の地理学者や学生を入善町に案内したときに、誰しもが「すばらしい町ですね」という言葉を口にしますが、これを聞きますと、私のひいき目を割引いたとしても、あながち見当違いでもなさそうです。

このように、調和のある社会を形成したのは、町民が育んできた「地域的属性」を大切にしながらであり、町民の「民度」の高さによって来ているのだと思います。

したがって、この調和こそが「町の財産」であり、「誇り」だと思います。そして、これを永遠に保持することが町民に課せられた命題だと信じています。

カメラ・トリックス カメラ・トリックス カメラ・トリックス



ワン君たちのおでましです

～竹内コレクション～

武村福祉会館二階に展示されている「竹内コレクション」に、12月7日、今年のエとの犬が並べられました。

竹内コレクションは、故竹内弥三右衛門さんが全国各地を旅行して収集した郷土玩具や人形数千点を竹内さんの遺族が町に寄託したもので、町民の目を楽しませているものです。

張り子の犬やこま犬など大小20点余りのほかに、手まり、はご板など正月にふさわしいものばかりです。なかには小指の先ぐらいの天神様もあります。

会館にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

氏名	年齢	世帯主
住原 浜岸 操	74	本人
吉原 塚田 さと	85	源作
下飯野 塚田 さと	85	源作
入膳 宝田 いと	85	力
吉原東 武村 みよ	92	仙太郎
新屋 白又 いと	84	孝枝
入膳 竹内 常吉	73	本人
神林 上田 三郎	70	本人
下飯野 塚田 さと	93	庄作
舟見 千田 よしゑ	54	本人
入膳 寺林 カネエ	93	みつゑ
春日 米田 キクエ	82	隆吉
横山 亀田 貞一	50	本人
舟見 稲垣 つい	82	本人
一宿 永井 吉三郎	96	本人
舟見 上野 廣幸	82	本人
高畠 中田 寛信	2	本人
上野 草島 アヤ	79	長雄
新屋 石山 くさ	86	久作
上飯野 新滝本 ひで	59	哲
西中 舟本 きた	86	昭吾
上野 元島 直三	62	昭吾
青木 杉原 ちよ	73	賢治
青木 坂下 照義	58	本治
青木 今井 ちい	82	秀松
東狐 席田 周作	69	祐司

(12月15日受付分まで)

おくやみ(死亡)

舟見 入江 義則	長男	彰美
荒又 林 徹	二男	洋介
小摺戸 松原 博	長女	沙祐美
入膳 曾爾 定男	二男	佳彦
入膳 泉 啓二	長女	由岐絵



▲ 上原地区の懇談会から――

町民の声を町政に

町政懇談会から

昭和57年度の予算編成を前に、「町政懇談会」が11月20日から12月1日まで各地区において開催されました。

町政懇談会は、町民の声を直接町政に反映させるもので、町長の目指す「町民との対話を密にし、町民参加の町政を確立する」という政策に通ずるものです。

各地区では、区長をはじめ、婦人会長、青年団長など関係者が大勢出席され、町当局と膝を突き合わせて語り合いました。

道路舗装に

要望が集中

全地区を通じて最も強く要望された事項は、「道路の舗装と改良」が最も多く、また、56年豪雪の教訓から「消雪装置の設置」や「除雪体制」といった生活に密着した

ものです。

■道路舗装を望む

入善町には、町道と農道とを合わせると500キロの道路があり、現在の舗装率は60パーセント進んでおり、60年度までには80パーセントを目標にしている。予算の範囲内で、重要度や他地区とのバランスを考え、逐次

着工したい。

■消雪装置の設置を望む

これも予算の範囲内で重要な箇所から着工したい。県道については、町からも県へ要望するが、地元からも県議会議員を通じて陳情されたい。

■除雪体制について

町有の除雪車は11台あり、ほかに建設業者の力を借りている。除雪は積雪15センチで出動する。30センチ以上の降雪が予想される場合は宿泊し、午前4時から開始する。

除雪道路の延長は約300キロで、これを一斉に除雪することは無理であり、通勤・通学の幹線道路から重点的に行なう。

■町民憲章の制定について

近く制定委員会を設けて検討したい。

このほか、海に接する地区からは、海岸保全対策として、「離岸堤の増設及び補強」、高波塩害対策として「防潮林の造成」の要望が出されました。

地区別に主なものを見てみると……

〔入善地区〕

■消雪装置の設置について

交通量の多い入善市街地については、毎年実施している。県では、今年から「無雪害街づくり事業」に取り組んでおり、入善町でも早くこの事業の対象地区となるように働きかけて行きたい。

■下水、排水設備の長期計画について

昭和57年度に基本計画を策定したい。事業の実施は昭和60年度以降になる。

〔上原地区〕

■旧上青中学校跡地に緑化公園を主体とする「老人福祉センター」を建設してほしい。

老人福祉センターは、58年度に建設する計画がある。現在の「老人憩の家」は、木造部分とポイラーが老朽化しており、改善するとなれば現在の場所では狭い。

上青中学校跡地にすれば市街地から離れるため、利用者の便も悪くなり、いろいろな情勢を見て検討していきたい。

また、上原小学校跡地に地区公民館を建設したいとのことだが要望があれば補助したい。

〔青木地区〕

■青木小学校跡地に地区公民館を建設してほしい。跡地は借地を含め、地区のために残してほしい。

跡地の利用としては、青木保育所が老朽化しているので昭和58年度に改築したい。

地区公民館の建設については、25パーセントを補助することになっているので、地区で建設されることになれば補助したい。例えば、農村環境改善センター、農村婦人の家、漁村センターなどのように国の制度に乗って建設すれば、地区の負担が軽くなる。

〔飯野地区〕

■県道小摺戸芦崎線に添う川が毎年ザイ水がつくので善処願いたい。

ザイ水については、通学道路であるし、人家の密集している地区でもあり、消雪装置を県に要望すればどうか。

■黒部大橋から新和福島工場間の堤防上を舗装してほしい。
■高速道路のアスファルトプラントが、新和福島工場内に作られることになったので、それをお願いできないかと思っている。

〔小摺戸地区〕

■地区公民館を増設願いたい。

■南部コミュニティセンターをもっと有効に利用してほしい。二階の部屋はほとんど空いているようだ。改造を要望しておられる箇所を見てみたい。

■農村公園管理費の増額を要望する。現在の管理費は除草一回分にも満たない。
■公園は、地元の強い要望に基づいて23箇所につつたが、中には放置されている所もある。町が管理するのは当然だが、自分たちの公園を管理する気持ちで協力をしてほしい。

〔新屋地区〕

■地区公民館の新築に町財政の負担を願う。

■南部コミュニティセンターという立派な施設があるんだから、せいぜい利用してほしい。
地区公民館を建設される場合は、25パーセント以内の補助をすることに。

■地区内公園を充実してほしい。

■墓ノ木自然公園は、河川敷地のため、恒常的な施設を作ることはできない。また、施設管理については、迷惑をかけないよう精いっぱい力を入れる。
■究温公園の資料館は、もっと整理しなくてはならないと思う。資料館は別に作るよう検討している。

〔栲山地区〕

■小学校の統合計画について

■学校統合審議会が小学校6校、中学校2校案を出した当時の考案では、栲山と横山を統合する計画であった。

■学校の建設は、上青小学校が58年に終わり、次は飯野小学校に59年度からとりかかりたいと思っている。その後は計画はなく、白紙の状態である。

栲山と横山とを統合すると、栲山と横山までとなり、通学距離からみて検討すべきである。そのまま2校を統合すればいいのか、通学区を変更して県道(旧国道)から上を入善小学校にするかなどいろいろ考えられる。
■いずれにしても町から押しつけるつもりはなく、住民の皆さんのコンセンサスを得たいと思っており、ここで問題を提起したい。

〔横山地区〕

■漁村センター内の浴槽増設、管理費の地元負担を軽減してほしい。

■浴槽の増設は今後検討したい。地元負担については、農村環境改善センターなどのバランスもあり、公平の原則を保って行きたい。

■小学校の統合問題について

■栲山地区の答と同様。

〔舟見地区〕

■社会体育館の建設について

■総合計画の実施計画では、昭和57年に設計委託料280万円、58年度に建設費として9千万円を見込んでいる。それには国の補助をもらうことが先決問題だ。国会議員とよく連絡して国の枠の中に入りたい。用地の件について地元の協力をいただきたい。

〔野中地区〕

■野中小学校の施設改善について
■便所の水洗化については、総合計画の実施計画では、57年度と58年度にそれぞれ1か所ずつとなっている。いずれかの年度で実施したい。

■農村公園の設置について
■57年度に、野中に農村公園を作りたい。管理がおざりにならないようお願いしたい。

あたたかい ご芳志に 感謝いたします

地区	氏名	金額	
東京都	木原 史男	20,000	亡祖母たかの供養として舟見寿楽苑へ
入 膳	匿 名	200	社会福祉事業資金として舟見寿楽苑へ
神 林	野沢 暎一	20,000	亡父亀松の供養として神林福寿会へ
櫛 山	吉田 幸朗	50,000	亡父耕次郎の供養として社会福祉事業資金に
"	"	50,000	亡父耕次郎の供養として櫛山地区社会福祉協議会へ
"	"	50,000	亡父耕次郎の供養として櫛山道上・道下福寿会へ
道 古	矢木 達雄	20,000	亡父藤一の供養として飯野オ1福寿会へ
神子沢	東 時雄	30,000	亡父与次郎の13回忌の供養として飯野オ4福寿会へ
下飯野	塚田 源作	50,000	亡母さとの供養として飯野オ4福寿会へ
高 畠	畠 功	50,000	亡父石次郎の供養として飯野オ2福寿会へ
吉 原	武村仙太郎	50,000	亡母みよの供養として吉原オ1福寿会へ
横 山	荒木アキエ	30,000	亡父信一の供養として横山公民館へ
東 狐	川瀬 常吉	30,000	亡父常次郎の供養として東狐オ1福寿会へ
青 木	青木婦人会 ひかりグループ	10,000	農業祭の売上げの一部を社会福祉事業資金に
"	木ノ根婦人会 すころくグループ	10,000	農業祭の売上げの一部を社会福祉事業資金に
道 市	宮本 コト	5,100	亡母みよの供養として社会福祉事業資金に
新 屋	白又 孝枝	20,000	亡母いと供養として中坪福寿会へ
"	"	30,000	亡母いと供養として社会福祉事業資金に
入 膳	入善養照寺住職 門徒一同	20,000	「養照寺お米一握り運動」を新川むつみ園へ
東 狐	匿 名	10,000	恵まれない子供達へ
"	国道筋 白百合会一同	10,000	恵まれない子供達へ
舟 見	小森 優子	5,000	拾得金の報償金を恵まれない人へ
入 膳	匿 名	10,000	社会福祉事業資金として(毎月)

来たれ! 新成人 第34回成人式

と き 1月15日(金)
 受付——8時30分～
 開式——9時15分～
 ところ 武村福祉会館大ホール

※アトラクションとして、櫛山地区青年団による演劇が上演されます。

■先月号で「成人式対象者名簿」を載せましたが、その後転入された方、入善町での成人式を希望された方がありますので、ここに追加して掲載します。

○入善地区

木田美智代 青木 好美
 飛田まり子 高橋 輝夫
 五十里親良 松本 徳人
 橋場真由美 林 浩則
 舟本美穂子 高橋 孝一

○上原地区

宝田 行司 小林 武彦

○青木地区

川原 珠美

○飯野地区

荒田加代子 松原 明美
 井田 京子 宮島 康則
 石田 芳美 塚田 克雄
 清田 一郎

○小摺戸地区

寺林 昭子 長谷川万理子

○新屋地区

鬼原利恵子 新田 章
 大林 聡美

○横山地区

山崎由紀子 花田 昭子
 亀田美由紀

○野中地区

大蔵 悦子 舟本 憲子

第6回町民スキー・レクリエーションが次のとおり実施されます。クラス別のスキー教室と、簡単な競技会もあります。

期 日 昭和57年1月17日(日)

目的 シーサイドパレースキー場

集 合 入善町役場前6時50分、7時にバスで出発。

参加費 1千円(保険料含む)

対象 一般町民。定員70名。(児童・生徒除く)

申込み 1月11日まで教育委員会へ。定員になりしだい締切ります。スキー教室のクラス別(上級・中級・初級)も合わせて申し出て下さい。

詳しくは、教育委員会社会教育課へ。

町民スキー レクリエーション 参加者募集





皆さまのご好意は歳末たすけ合い運動とあいまって、11月から年末にかけてこんなに多くの善意をいただきました。預けられた金品等につきましては、各種施設、福寿会など社会福祉事業資金として最大限有効に使いたいと思っています。

今後とも、よろしく願いいたします。

春日	米田 隆吉	50,000	亡きくえの供養として社会福祉事業資金に
"	舟渡 桂	5,247	交通遺児と入善町交通遺児育英会に
横山	横山地区 すみれグループ	8,745	歳末たすけあいの一端として
下飯野	塚田 庄作	50,000	亡母さとの供養として飯野オ4福寿会へ
神林	上田 隆志	20,000	亡父三郎の供養として神林福寿会へ
小摺戸	小摺戸たんぼぼ グループ	10,000	町農業祭の収益金とその他を舟見寿楽苑へ
朝日町見舟	理容寿楽会	35,000	クリスマスプレゼントとして舟見寿楽苑へ
"	"	15,000	歳末たすけあいの一端として
上野	サンエツ運輸 善意の小箱	26,495	善意の小箱より交通遺児へ

「一日一人一円運動」

を進める

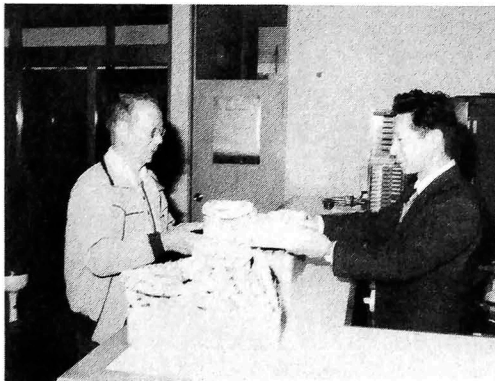
サンエツ運輸共済会

サンエツ運輸共済会では、55年11月から職場の仲間呼びかけて、「一日一人一円運動」を進めています。
「善意の小箱・交通遺児に愛の手を」と書いた黄色い小箱に、さやかな善意を募金するもので、11月下旬、1年がかりで貯めた2万6千円余りを寄付しました。

手づくりのプレゼント

新上野老人クラブ

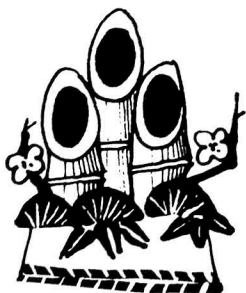
新上野老人クラブから12月5日、福祉課にお手玉137個と紙製の鍋しき25個が届けられました。
お手玉は奈良部はな多さん(75歳)が、鍋しきは古沢セキキさん(73歳)が新聞折り込みのちらしなどを利用して使ったものです。



物品の部

入膳	南部保育所 母の会	衣類他34点	チャリティバザーの出品の一部を恵まれない子供達へ
"	入善町 球根婦人会	チューリップ1,000球 アリウム 500球	入善町公園等に植えて下さい
横山	横山漁協事務員	古切手 340枚	日本赤十字社
目川	杉沢 吉郎	タオル80本	新川むつみ園へ
	入善町 連合青年団	古切手 11,961枚	日本赤十字社へ
東 狐	国道筋 白百合会一同	衣類 20点	恵まれない子供達とルンビニ園へ
入膳	富山日本電気 ミュージアムグループ	タオル15本 石ケン36ケ	新川むつみ園へ
東京都	真鳴よし子	石ケン 600ケ	老人福祉の一端として老人いこいの家へ
入膳	入善地区婦人会	古切手 1,180枚	日本赤十字社へ

新春将棋・囲碁大会の案内



- 将 棋…… 1月10日(日) 午前9時～
- 囲 碁…… 1月17日(日) 午前9時～

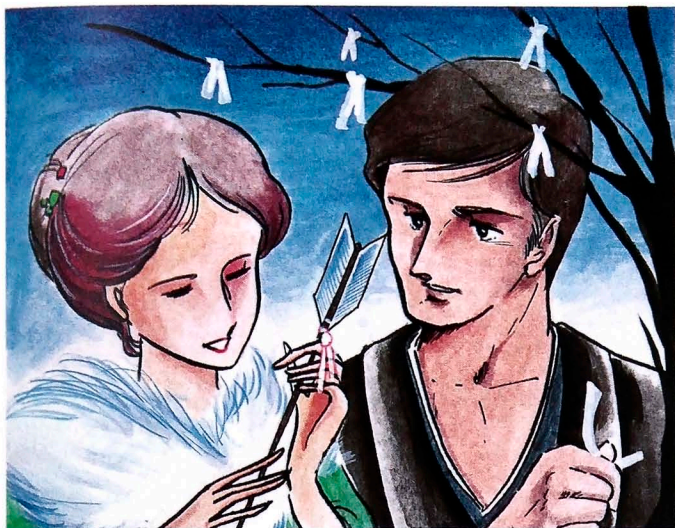
会場はいずれも中央公民館和室
参加費は 1,000円 (中食代含む)

16歳の

少女マンガ家

泉 裕子さん

(新上野)



▲ これほどの作品をわずか2時間ほどで仕上げる技術は、並たいていのものではありませんね。



上のすばらしい作品は、新上野にお住まいの泉裕子さんからお寄せいただいたものです。

裕子さんは、藤園女子高校の1年生。将来はマンガで身を立てて行きたいと張り切る弱冠16歳の少女マンガ家です。

昨年、それまでの一コマだけのイラストからストーリー性のある創作ものに挑戦。その第1作目「ザ・ポリス・マン」という作品を、少年雑誌「少年サンデー」に応募したところ、見事、佳作第3作に選ばれました。

また、県内のマンガを愛する仲間と呼びかけて「マンガ研究会」を結成し、自らその会長を務めています。会の主な活動は、同人誌を発行してお互いの腕を磨き合うなど、かなり活発的です。

ふ

る

さ

と

へ

の

便

り

『ふるさとに思う』



永井初恵さん

上田出身、旧姓—上田、55歳。

富山師範学校を昭和21年に卒業後、入善小学校に1年、旧黒東中学校に2年間奉職のあと、29年に上京。現在、鎌倉市在住。

急いで通り抜けると、その先のあちこちのたんぼは、白い煙にすっぽり包みこまれていました。
「あの人たちは、こんなことを繰り返してだいじょうぶなのだろうか……」。さっき見た霞たなびく風景は、農業たなびく……と訂正しなければ、と思いつながら走ったものです。

農業は必要悪とわかっていながらも、農業の収量を増やすためには使わざるを得ません。しかし、このままでは行き詰まるのは確かなことでしょう。自然の生態系に背かぬ方法に真剣に取り組んでいる人たちを助けるべきだと思えます。

鎌倉では、十年ほど前から無農薬野菜などが出廻り、今年初めてお米も入手することができました。

識見ある郷土の先人によって保たれた川や森を守り、加えて真にえうちのあるお米を未来に残すことができたなら、僧ヶ岳もきっと黄金のほほえみを浮かべてくれることでしょう。

なりながら農薬をまいています。

あなたと図書館

本との出会い
ゆたかな人生

昨年の文学賞受賞作品をもうお読みでしょうか。ご参考までに主な作品を紹介し、すばらしい本との出会いを期待いたします。

短編賞部門

「駅殺人事件」

仁木悦子「赤い猫」

川心中

連城三紀彦「戻り」

芥川賞

上半期84回 尾辻克彦「父が消えた」

女流文学賞20回広津桃子「石路の花」

下

下半期85回 吉行理恵「小さな貴婦人」

H氏賞31回

ねじめ正一「ふ」

直木賞

上半期84回 中村正軌「元首の謀叛」

谷崎潤一郎賞17回 後藤明生「吉野太夫」

下半期85回

青島幸雄「人間万事塞翁が丙午」

深沢七郎「みちのくの人形たち」

野間文芸賞34回山本健吉「いのちとかたち」

吉川英治文学賞15回 船山馨「あかね色の坂」

日本推理作家協会賞34回

日本文学大賞13回 小島信夫

長編賞部門 西村京太郎「終着

「私の作家遍歴I」

12月のリクエスト図書ベスト5

- 1位 窓ぎわのトットちゃん
- 2位 人間万事塞翁が丙午
- 3位 叱り方の上手い親下手な親
- 4位 姥ざかり
- 〃 眠る盃

本の子約は電話で

気軽にどうぞ!!

TEL 72-1100

内線 39

◆新着図書案内◆

- 大宅壮一ノンフィクション賞12回 該当者なし
- 大仏次郎賞8回 阿部謹也「中世の密から」
- 内田義彦「作品としての社会科学」
- 女流文学新人賞 須山ユキエ「延段」
- ちなみに、須山女史は、富山県小杉町に在住の方です。
- 霧の鎖(上・下) 吉村 昭
- 霊長類ヒト科動物図鑑 黒岩重吾
- 夜中の薔薇 向田邦子
- 原子炉の蟹 長井 彬
- 江戸の娘 平岩弓枝
- 青い墓標 北川 莊平
- 峠の群像 堺屋太一
- 現代マナーブック 潮出版社
- 私のかく考える 中内 功
- 私の子ども文化論 加古里子
- 父母を忘れさせない教育法 会田雄次
- ノーベル賞の光と陰 科学朝日社
- ガン患者は待っている 篠原 一
- 花ぐらし 勅使河原蒼風
- 石ころを蹴って 山崎寿美子
- 続・生きてん母ちゃん 小学館
- ミチコ 西江孝之
- 流氷の海に女工節が聴える 合田 一 道
- 〈児童図書〉
- ドラえもん19巻 藤子不二雄
- 少年少女日本の歴史4巻 小学館
- 寺村輝夫のとんち話12巻 寺村輝夫
- まんが世界昔ばなし60巻 寺村輝夫
- まんがはじめて物語60巻 国際情報社
- おはなし歴史風土記富山県編 岩崎書店
- 世界のメルヘン22巻 岩崎書店

今月の図書館の行事

こすもす読書会

1月18日(月) 9:30~11:30

テキスト 婉という女 (大原富枝著)

古典文学鑑賞講座

1月20日(水)・27日(水) 10:00~12:00

テキスト 源氏物語 (関屋、絵合) 講師 中川禎子先生

会場: いずれも武村福祉会館です。どうぞご参加ください。

今月の人口

人口	29,590 (+4)	29,337
男	14,136 (+5)	13,974
女	15,454 (△1)	15,363
世帯数	7,390 (0)	7,214
	()内は前月比	前年同月

12月1日現在住民登録

編集室

▽昨年1年にわたって表紙を飾った「顔シリーズ」いかがでしたでしょうか? 12か月で約270人の町民の顔を載せることができました。取材先で、「いつ私に載せていただけると楽しみにしていました」との声を聞きますと、編集子としましては、「いい企画だったナ」と自画自賛しているだけです。

▽今月号10ページに紹介しました泉裕子さんの作品「すばらしいですね。ご本人いわく「私はマンガ家になりたい。入善のこの地で創作活動をやりたい」と。16歳にもかかわらず、自分の将来についてハッキリした目標を定めています。彼女の作品については、今後広報を通じて紹介して行く予定です。どうぞお楽しみに。

清水岳

鑓ヶ岳

天狗ノ頭

唐松岳

五龍岳

鹿島槍岳

